

「メーター配管ユニット」が 令和 7 年度中部地方発明表彰「発明奨励賞」を受賞

東邦ガスネットワーク株式会社（社長：柴田 喜充）は、公益社団法人発明協会の主催する令和 7 年度中部地方発明表彰において、「メーター配管ユニット」※1 が、光陽産業株式会社（社長：大山 健二郎）と共同で「発明奨励賞」を受賞しました。

「メーター配管ユニット」は、ご家庭や事業所等に設置されるガスメーター廻りに必要な部材（メーターガス栓・ガスメーター接続部材・配管継手等）を一体化した配管部品です。本ユニットは、ガスメーター廻りの配管部材を一体化し、ねじ接合を削減・コンパクト化することで、施工性・施工品質の向上、使用配管材料費の削減、ガス供給安定性の向上(圧力損失低減)、美観の向上を実現したことが評価され、本受賞に至りました。

当社は引き続き、施工性の向上等都市ガスを安定的にかつ安全にお届けする技術を高め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1：当社の保有技術「メーター配管ユニット」 <https://www.tohogas.co.jp/nw/technologies/meter-03/>

<メーター配管ユニットの外観>



<発明協会で開催した表彰式の様子>

